

第54回全国中学校剣道大会参加要項

1 試合・審判規則及び試合運営に関する事項について

- (1) 本年度の（公財）日本中学校体育連盟剣道競技部申し合わせ事項を遵守すること。
- (2) 選手交替の際の必要のない動作（胴づき・握手等）は、試合進行の妨げとなるため禁止とする。

2 監督の服装について

- (1) 監督の服装は白色（無地）半袖ワイシャツ、グレー（無地）ズボン、エンジのネクタイ、紺色（無地）の靴下とする。
- (2) 大会当日ばかりでなく、見学・応援における服装も同様とする。
- (3) 試合場への時計の持ち込みは禁止する。（腕時計は身につけない。）

3 選手の服装について

- (1) 開始式・表彰式の服装は、剣道着・袴に胴・垂をつける。
- (2) 選手の剣道着・袴は、黒色・紺色又は白色が望ましい。
- (3) 更衣については、各宿舎等で行い、大会会場へ移動する。新潟市東総合スポーツセンター周辺（屋外）での更衣は、固く禁止する。
- (4) 見学・応援時は、各学校（地域クラブ活動）のきまりに従う。

4 試合場について

- (1) 審判員・監督・選手・役員・生徒役員以外は、試合場へ入ることができない。
- (2) 審判員・監督・選手・役員はIDカードを着用すること。IDカードをつけていない場合は、試合場への出入りを認めない。生徒役員はスタッフTシャツをIDとする。
- (3) 試合場内での監督・選手は指定された場所に座る。

5 観戦・応援について

- (1) 応援は拍手のみとし、監督・選手のサインや声援は禁止する。
- (2) 先鋒戦・大将戦は、監督・選手ともに正座する。
- (3) 会場内（競技場・観客席）への応援旗・激励旗の持ち込みは禁止する。

6 竹刀について

- (1) 次の基準による

	性 別		中 学 生
長さ	男女共通		114センチメートル以下
重さ	男 性 女 性		440グラム以上 400グラム以上
太さ	男性	最先端最小直径	25ミリメートル以上
		ちくとう最小直径	20ミリメートル以上
	女性	最先端最小直径	24ミリメートル以上
		ちくとう最小直径	19ミリメートル以上

- (2) 竹刀先革の長さは、50ミリメートル以上とする。
- (3) 中結の位置は、剣先から全長の約4分の1とする。
- (4) 検査不合格の竹刀は、実行委員会で預かる。

7 つばについて

- (1) つばについては革色のもの（白色も可）を使用する。それ以外のものを使用している場合は、その場で、つばあるいは竹刀全部を取り替えさせる。ただし、竹刀は検査に合格したものでなければならない。
- (2) つばの大きさは直径9cm以下とし、竹刀に固定する。

8 選手変更について

- (1) 補員の起用については、参加申し込み用紙に記載してある補員のみとし、起用は下記によるものとする。
 - ① リーグ戦の場合は、選手変更届を3試合前に提出し、トーナメント戦の場合は、試合前までに提出し、許可を得ること。
 - ② 補員の起用は交替者の位置とし、オーダー変更と交替者の再出場は認めない。
 - ③ リーグ戦の代表者戦と決勝トーナメント戦の代表者戦については、補員を含めた登録選手7名の中から任意の代表者とし、再出場を認める。

9 開始式の整列は、団体戦・個人戦ともにプラカードを先頭に監督・選手の順とする。

10 身体的な諸事情で試合出場等に関するお問い合わせは、実行委員会事務局まで連絡すること。

11 外部指導者（コーチ）について

(1) 外部指導者（コーチ）の取り扱いについて

本引率細則が適用されるのは、学校事情により、校長・教員・部活動指導員が引率できないと校長が判断した場合に適用するものである。安易に引率者として外部指導者（コーチ）の引率を認めるものではない。

(3) 引率者としての外部指導者（コーチ）には監督の資格を認める。その手続きは、様式5, 6をもって行う。引率者としての外部指導者（コーチ）が監督を辞退する場合は、当該校の校長と当該中学校体育連盟競技専門部が協議し、当該校の校長が監督を受けた教員の所属長（校長）と本人に文書で依頼する。その手続きは、様式7, 8, 9, 10, 11をもって行う。（令和5年度大会より実施、令和4年5月13日理事会改定、令和4年12月6日理事会改定）「全国中学校体育大会引率細則」一部抜粋

(2) 外部指導者及び大会会場への入場許可について

- ① 監督の資格を有する外部指導者の場合
 - ア 監督として参加する。資格を正しく確認し、トラブル防止に努める。
 - イ 事前に「外部指導者（コーチ）確認書（校長承認書）の提出について」（様式5）の内容を確認し、「外部指導者（コーチ）確認書（校長承認書）」（様式6）と「全国中学校体育大会引率者・監督者報告書」（様式7）を実行委員会事務局に提出すること。
- ② 監督の資格を有していない外部指導者の場合
 - ア 試合当日の朝、大会会場での練習のために、試合場に入場することができる。それ以外

試合場に入場することはできない。資格を正しく確認し、トラブル防止に努める。

イ 監督となる者が怪我や剣道未経験等の理由により、剣道の指導ができない場合のみ、事前に「外部指導者（コーチ）確認書（校長承認書）」（様式6）を実行委員会事務局に提出すること。

③ 試合当日朝（練習時間）、指導者の試合場への入場について

ア 試合当日の朝、大会会場での練習のために入場できる指導者は、監督又は監督の資格を有していない外部指導者とする。なお、指導者は、1つの学校又は地域クラブ活動とともに1名とする。

12 その他

- (1) 地域クラブ活動において、やむを得ない事情で監督が引率することができなくなった場合は、実行委員会事務局へお問い合わせください。
- (2) 試合会場以外の練習会場への入場は、特に制限しない。
- (3) I Dカードは登録者以外の使用はできない。